

すみだ

区議会だより

2009.1.12

NO. 157

発行：墨田区議会事務局

130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号☎5608-1111代表



墨田区議会議員 西原文隆

新春を迎え、区民の皆様のご健勝とご多幸をお慶び申し上げます。また、新成人となられた皆様に心からお祝いを申し上げます。

昨年は、生活全般にわたる原材料価格の高騰により、国民生活に深刻な影響があり、また、世界的な金融不安の高まりから、日本経済の先行きに不透明感が増し、中小零細企業を取り巻く環境がますます厳しいものとなりました。一方、新タワーの建設工事が始まり、墨田区では区の将来を見据えた国際観光都市づくりがスタートした年でもありました。

さて、迎えた本年は、昨年に引き続き財政基盤のさらなる強化に努めるとともに、子育て支援、障害者・高齢者支援、防災対策の充実をはじめ、新タワー関連事業や産業振興施策を積極的に推進し、皆様の切実な願いである安心・安全なまちすみだを実現していかなければなりません。

わたしたち区議会は、議会の機能を最大限発揮し、活発で開かれた議会運営に努め、本区が安心して住み続けることができる、明日に夢と希望を抱けるまちとなるよう、全力で取り組んでまいります。本年が皆様にとって、より良い年になりますことを心からご祈念いたします。

平成21年
迎春
年頭にあたって

墨田区議会は本紙上をもって新年のごあいさつとさせていただきます。
あわせて新成人の皆さまにお祝い申し上げます。

議長		副議長		議席番号順	
福田	はるみ (自由民主党)	西	恭三郎 (日本共産党)	福田	はるみ (自由民主党)
あそ	うあきこ (民主21)	鈴木	順子 (日本共産党)	あそ	うあきこ (民主21)
山本	亨 (自由民主党)	かた	くら洋 (日本共産党)	山本	亨 (自由民主党)
樋口	敏郎 (自由民主党)	たき	ざわ良仁 (自由民主党)	樋口	敏郎 (自由民主党)
桜井	ひろゆき (自由民主党)	中	村光雄 (自由民主党)	桜井	ひろゆき (自由民主党)
とも	宣子 (公明党)	中	沢進 (自由民主党)	とも	宣子 (公明党)
高橋	まさとし (公明党)	坂下	おさむ (自由民主党)	高橋	まさとし (公明党)
じんの	博義 (公明党)	中	原文隆 (自由民主党)	じんの	博義 (公明党)
青木	いさむ (民主党)	中	村光雄 (自由民主党)	青木	いさむ (民主党)
田中	さとし (民主党)	あ	べきみこ (無所属)	田中	さとし (民主党)
はら	つとむ (日本共産党)	江	木義昭 (無所属)	はら	つとむ (日本共産党)
林	つねお (自由民主党)	高	柳東彦 (日本共産党)	林	つねお (自由民主党)
沖山	仁 (自由民主党)	木	内清 (自由民主党)	沖山	仁 (自由民主党)
田中	くにとも (自由民主党)	坂	下おさむ (自由民主党)	田中	くにとも (自由民主党)
出羽	邦夫 (自由民主党)	中	沢進 (自由民主党)	出羽	邦夫 (自由民主党)
おお	こし勝広 (公明党)	中	村光雄 (自由民主党)	おお	こし勝広 (公明党)
かの	う進 (公明党)	中	原文隆 (自由民主党)	かの	う進 (公明党)
ちの	美智子 (公明党)	た	きざわ良仁 (自由民主党)	ちの	美智子 (公明党)
あ	べきみこ (無所属)	か	たくら洋 (日本共産党)	あ	べきみこ (無所属)
江	木義昭 (無所属)	鈴	木順子 (日本共産党)	江	木義昭 (無所属)
高	柳東彦 (日本共産党)	西	恭三郎 (日本共産党)	高	柳東彦 (日本共産党)

平成20年 第4回 定例会

墨田区議会は、平成20年第4回定例会を11月26日から12月10日までの15日間にわたって開きました。

11月26日の本会議では、自由民主党、公明党、日本共産党の3人が会派を代表して、区長、教育長に対して代表質問を行いました。

11月27日の本会議では、2人の議員が区長、教育長に対して一般質問を行ったほか、平成19年度墨田区各会計歳入歳出決算を認定しました。

12月10日の本会議最終日には、区長から追加提出された「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」を含めた議案23件が原案どおり可決されたほか、「都市計画税及び固定資産税の軽減措置等の継続に関する意見書」を含む議員提出議案2件が全会一致で可決されました。

代表質問 区政を問う！

保育園の待機児解消には 長期的な展望からの政策も必要

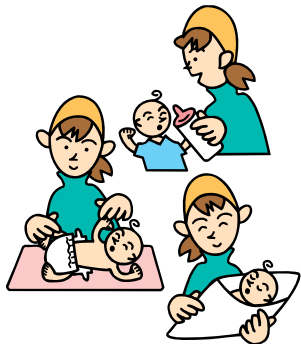


自由民主党
木内 清

問 今後、東京スカイツリー周辺でのマンション建設や曳舟地区の再開発で子育て世代の区内流入が続くと思われる。子育て世代の増加は保育需要の高まりとともに、保育形態の広がりが求められると予測する。今回の待機児解消緊急3か年計画は、南部地区の緑会館跡地に民設民営の保育園を設置する等の具体化策が打ち出され、短期的なアクションプランとして評価するが、一方では長期的な展望からの保育の方向性についての政策も必要である。21年度で「次世代育成支援行動計画」の保育所整備の目

答 標数値の達成状況を踏まえ、今後の保育計画をどのように検証・分析しているのか。
延長保育はもとより、一時保育、病後児保育など、現在の保護者の保育需要をどのように認識し、その実施の可能性をどう構想しているのか。
保育ママの供給の見込みが期待できないようであれば、その代替として「共同保育所」を提案する。地域での子育てという観点から検討を願う。

る。「次世代育成支援行動計画」後期計画の策定に当たっては、区立保育園の改築に伴う定員増及び認証保育所の計画的な整備誘導等、引き続き待機児解消対策を重点課題としていくとともに、長期的な視点で保育のあり方について検討していきたい。
新たな保育サービスに対する保護者の要望も高まっていることから、来年度、延長保育を公立保育園で更に3園拡大するとともに、1時間単位の延長保育についても指定管理者で実施する方向で検討したい。一時保育は、児童館数館で来年度から実施する方向で指定管理者と調整している。病後児保育は、今後、区としても積極的に対応したい。保育ママは保護者のニーズもあることなどから、引き続き増員に努めていきたい。「共同保育所」は後期計画策定の中で、その可能性について検討したい。



●区民の理解が得られる国際ファッションセンター支援の見直しを

問 国際ファッションセンターに対する「損失補償」「利子補給」「地代の減免」の支援の見直しは、区民にとって分かりやすく、理解が得られるものでなければならぬ。区長の決意を伺う。見直しによっては自立化が進み、会社の経営基盤

が揺らぐことにならないかとの心配もあるが、その可能性は、また、ファッション産業人材育成機構（IFI）は大きな路線転換が必要であり、国際ファッションセンター業務として位置付けてもいいのではないか。

答 支援の見直しに当たっては、会社との合意が前提となる。これまで協議を進めてきているが、現時点で、三つの支援を解消するには更に会社側との協議が必要な状況であり、今しばらく時間をいただきたい。会社の自立化が進んでも、当面の好調な経営状況を生かせれば、会社の経営基盤にそう大きな変化はないものと推測する。
IFIは、特殊な機能を有した機構であり、にわかに路線転換することは非常に難しい。

●環境ふれあい館は、墨田区の環境基本計画を国内に発信する施設に

問 東京スカイツリーの開発に併せて、押上駅前に建設する24年度開業予定の新しい環境ふれあい館は、世界の注目と実績のある雨水利用のように、今までの環境に対する努力が十分に生かされ、墨田区の環境基本計画を国内外に発信する大切な施設である。その基本構想と整備方針について伺う。

答 環境ふれあい館の基本的な考え方は、東京を支えている水・大気の循環などの体験学習ができるとともに、雨水利用など「環境にやさしいまちすみだ」の取組を国内外に発信し、地球環境保全のシンボルとなるような施設を考えている。

東京スカイツリーの事業者には、国のモデル事業等への申請を指導し、その採択を受け、地域冷暖房、地熱利用、太陽光発電など、最先端の環境性能を持った開発を行う計画となっている。



問 100年に一度といわれる景気減速の中、どのように来年度予算を編成するのか。行財政改革を一層推進し、当面する行政需要に的確に対応する予算編成を行いたい。

答 景気低迷が顕著となっている状況にあつて、来年度の財政調整交付金の見通しは、現時点では、現下の経済状況から相応の減少は避けられないと想定している。

問 学力向上のための学校教育の改善に対し、区教育委員会の果たすべき役割は、教師の授業力の一層の向上や教育環境の充実に向けた実効性ある施策を展開する。

答 環境ふれあい館の基本的な考え方は、東京を支えている水・大気の循環などの体験学習ができるとともに、雨水利用など「環境にやさしいまちすみだ」の取組を国内外に発信し、地球環境保全のシンボルとなるような施設を考えている。



企画総務委員会のもよう

【12月5日】

【議案】平成20年度墨田区一般会計補正予算…歳入歳出予算の総額に5億9457万5000円を追加するもの。 主な内容は、新防災対策事業費、財政調整基金積立金、コミュニティ活動推進事業費、地球温暖化対策助成事業費、ひとりぐらし高齢者等食事サービス事業費、感染症対策費、商工業融資事業費、京成曳舟駅前東地区市街地再開発事業費など―起立表決の結果、可決すべきものと決定した。

【議案】物品の買入れについて…隅田小学校用の両そで机などを買い入れるもの―可決すべきものと決定した。

【報告】社会福祉会館エレベーター設置等工事に伴う施設利用期間の変更について―エレベーター設置等工事に伴い、第2講習室・和室の貸出しを会議室に代替すること等利用形態の変更等について報告があった。

【報告】両国公会堂活用事業者の募集結果について―説明会及び現地説明会参加状況、応募のあった事業計画（概要）、結果等について報告があった。



両国公会堂

【報告】区立学校統合跡地の利用に関する基本方針及び実施計画の改定（案）について―基本方針の修正の目的、跡地利用の基本的考え方、跡地活用にあつての制約、実施計画における今後の整備方針等について報告があった。

【報告】「新・墨田区男女共同参画推進プラン」（案）について―計画改定の趣旨、計画の性格、計画の期間、基本理念、基本目標、重点事項及び主な取組等について報告があった。



【報告】公共施設のアスベスト再調査の結果について―17年及び18年に行った吹付け建材におけるアスベストの含有についての再分析調査の概要について報告があった。

【12月10日】
【議案】職員の給与に関する条例の一部を改正する条例…特別区人事委員会の勧告等に伴い、職員の給料表等の改定をするもの―可決すべきものと決定した。

孤独死防止のための施策を 早急に実施すべきだ



公明党
大越 勝 広

問 都会での一人暮らし高齢者の増加に伴い、社会問題として孤独死がクローズアップされ、孤独死防止のために各自治体、地域の自治会・町会、学校、各種団体がそれぞれの立場で高齢者を支え見守る活動が進められている。墨田区にとっても孤独死は大きな問題である。本年、一人暮らしの高齢者の実態調査が行われたが、今後どのようなスケジュールで分析・公表し、施策展開を図るのか。また、行政が縦割りの壁を越えて警察などとも連携し、「孤独死防止検討会」を立ち上げ、支援体制を整えるべきと考える。

答 孤独死を防止するために、地域の人々や関係団体、そして行政が高齢者を支えるために緊密に連携して対応することが重要である。一人暮らし高齢者の実態調査については現在結果を分析している。この調査で得られたデータをもとに早急

に実態と課題を明らかにして、外部有識者、福祉関係者、かかりつけ医と行政をメンバーとする検討委員会を来年度には設置し、支援体制を順次整えていく。高齢者に対する生活情報を情報紙のような広報媒体に載せて見守りを兼ねて手渡すという取組は大変有効であり、区の地域実情にあった対応を検討したい。高齢化率が高い地域を対象に「(仮称)地域包括ケア会議」を組織し、地域の支援についての具体的な取組を進めたい。こうした見守りネットワークの再構築と総合相談窓口の機能を兼ね合わせた拠点を試行的に整備し、提案のあった食事サービス事業等も含め、地域の福祉ニーズに応じた事業を展開していく。



●補助金改革を推進し、透明性や公平性の確保を

問 新たな地域コミュニティの担い手づくりは重要課題であり、そのために補助金改革は避けて通れない課題だ。補助金については、多くの区民が納得する普遍的なルールづくりが必要である。補助金改革の取組について区長の所見を伺う。

答 その上で具体的推進に当たっては、有識者や区民の代表なども入れ、早急に補助金改革検討委員会を立ち上げてはどうか。また現在、実施に向け検討している行政評価制度に、補助金も組み入れ、その目的、効果について審査・評価できるようにすべきと考える。

問 新たな地域コミュニティの担い手づくりに伴う補助金については、十分必要性を分析した上で、協治によるまちづくりを進めていきたい。

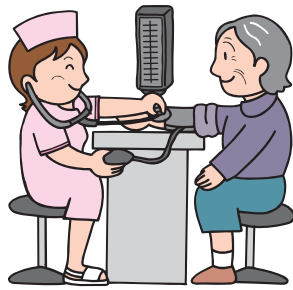
答 行政評価制度は事業の成果は評価できるが、補助金を単独で評価することは大変難しいため、補助金に特化した見直し委員会による見直しが良いと考える。補助事業は多岐にわたっており、専門的な立場の人に参画してもらい、計画的に見直しを行うことが適切であり、まずはその計画づくりから着手する。

●区民の健康を守るため、がん対策の充実を

問 今後、墨田区民の健康を守るという観点から、がん対策について、どのように取り組んでいくのか。

答 がんについての最新知識を正しく区民一人一人に周知できるような意識啓発が必要であり、そのための「がん対策セミナー」

を区主催で行うべきだ。また、気軽に相談できる窓口相談コーナーを立ち上げてはどうか。今後、緩和ケアも視野に入れた地域医療システムの構築について、医師会や区民が参加できる「がん対策協議会」を早急に立ち上げて、区として積極的に独自の取組を行うべきだ。



の生活習慣改善相談の充実に加えて、がん発症後の治療、緩和ケア等に関わる相談についても検討したい。「がん対策協議会」については同様な「保健衛生協議会」において、さまざまな課題などについて意見を伺いたい。

問 景気回復の兆しが見えない状況の中、北斎館の建設も計画どおり推進するのか。

答 特別交付金等を主な財源としており、一般施策に影響が出ないよう準備をする。

問 国内排出量取引制度を利用し、大手企業と温暖化防止対策を推進したらどうか。

答 制度はまだ試行段階で、自治体の参加が可能になれば参加について検討したい。



問 国のがん対策推進基本計画に示されている23年度までに受診率50%以上の目標に一步でも近づけられるよう、受診率向上に努めていきたい。

具体的には提案のあった「がん対策セミナー」などの開催や現在行っているがん予防のため

都市計画税及び固定資産税の軽減措置等の継続に関する意見書 (要旨)

現在、東京都が実施している「小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置」、「小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税を2割減額する減免措置」及び「商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる軽減措置」を廃止した場合、小規模事業者の経営や生活がさらに厳しいものになり、ひいては地域社会の活性化にも影響を及ぼすものと考えられます。

よって、墨田区議会は東京都に対し、下記事項を実現するよう強く要望いたします。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税の軽減措置を平成21年度以降も継続すること。
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税・都市計画税の減免措置を平成21年度以降も継続すること。
- 3 商業地等における固定資産税・都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる軽減措置を平成21年度以降も継続すること。

東京都知事 あて

区民文教委員会のもよう

【12月2日】

議案 墨田区国民健康保険条例の一部を改正する条例…「産科医療補償制度」の創設に伴い、出産育児一時金を引き上げるほか、所要の規定整備をするもの―可決すべきものと決定した。

議案 地域集会所の指定管理者の指定について…21年4月1日から3年間、財団法人墨田まちづくり公社を指定管理者に指定するもの―可決すべきものと決定した。

議案 すみだスポーツ健康センターの指定管理者の指定について…21年4月1日から5年間、住友不動産エスフォルタ・山武共同企業体を指定管理者に指定するもの―可決すべきものと決定した。

議案 両国屋内プールの指定管理者の指定について…21年4月1日から5年間、株式会社コナミスポーツ&ライフを指定管理者に指定するもの―可決すべきものと決定した。

議案 両国屋内プールの指定管理者の指定について…21年4月1日から5年間、株式会社コナミスポーツ&ライフを指定管理者に指定するもの―可決すべきものと決定した。



陳情 「透析患者等の福祉施策の拡充に関する陳情」中第2項…透析患者等の障害者がリハビリで、すみだ健康ハウスを利用する際の入場料の減免制度の拡充を、区に対して求めるもの―採択すべきものと決定した。

陳情 商業地等の固定資産税・都市計画税の減額措置の継続に関する陳情…負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を継続するよう東京都に対して意見書の提出を求めるもの―採択すべきものと決定した。



陳情 小規模非住宅用地の固定資産税・都市計画税の減免措置の継続に関する陳情…2割減額する減免措置を継続するよう東京都に対して意見書の提出を求めるもの―採択すべきものと決定した。

陳情 小規模住宅用地の都市計画税の軽減措置の継続に関する陳情…2分の1とする軽減措置を継続するよう東京都に対して意見書の提出を求めるもの―採択すべきものと決定した。

【12月8日】

議案 みどりコミュニティセンターの指定管理者の指定について…21年4月1日から3年間、株式会社山武を指定管理者に指定するもの―起立表決の結果、可決すべきものと決定した。

【12月10日】

議案 幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例…特別区人事委員会の勧告に伴い、幼稚園教育職員の給料表及び地域手当の支給割合の改定をするもの―可決すべきものと決定した。